

令和5年度 年間学習指導計画(美術)		検 印	校長 新屋敷 博史	印	教頭 与那覇 伸	印	教頭 玉城 晃	印	担当 儀間奈々緒	印
教科名	芸術	科目名	美術 I	単位数	2 単位	学年	3 学年	学科	全学科	
学習の目標	幅広い造形活動と鑑賞活動を通して、美的体験を豊かにし美術を愛好する心情を育てるとともに、多様なものの見方や考え方に触れることにより感性を高め、個性豊かな美術の能力を高める。									
使用教科書	高校生の美術 1 (日本文教出版)									
学習の展開 《 年間指導計画の概要 》										
	単元または項目	学習内容	主な学習活動							
1 学期	科目説明	オリエンテーション	授業を受ける心構えや、美術室の使用方法等の説明を受ける。授業で取り組む内容について教科書の図録を確認し、学習の意欲を引き出す。							
	絵画	鉛筆について	実際に素描(デッサン)し、鉛筆の種類や特性を理解する。							
	絵画	デッサン	対象を観察し、構図は画面の骨格を決定することを理解し、視点の変化で描くモチーフの表現が大きく変わることを確認する。鉛筆の種類による陰影を表現できる。							
	デザイン	色彩	教科書や図録から、効果的な視覚伝達方法を鑑賞する。色彩の基礎知識を学ぶ。目的に応じた混色、配色を行うことができる。							
	デザイン	ポスター	・ポスターの情報伝達としての役割を理解する。 アイデアスケッチ、下描き、配色計画、彩色							
	絵画	読書感想画	・読書をとおして得た感動や感情、情景を絵画で表現する 本の選定、メモ(感情や情景、キーワード)、構成 配色計画、彩色							
	鑑賞	鑑賞	自分や友達の制作した作品の良さを感じ取る。							
～ 夏 季 休 暇 ～ (公募作品の取り組みや学校行事ポスターの掲示に向けての準備等)										
2 学期	工芸	陶芸	陶芸の製作工程を知る。 土の特性について、土づくり、作品づくり、生活雑器 釉薬について役割を理解する 窯焼き(電気窯)							
	鑑賞	鑑賞	自分や友達の制作した作品の良さを感じ取る。							
	デザイン	版画	孔版印刷の技法と製作工程を理解する 原稿制作、乳剤、感光、刷り							
3 学期	彫刻	陶芸								
	鑑賞	鑑賞	自分や友達の制作した作品の良さを感じ取る。							
	鑑賞	映画鑑賞	映像の視覚効果や音響効果などを主眼に鑑賞し、映像表現の可能性を理解する。							
	まとめ	一年間の作品のまとめ 美術室の整理・清掃	一年間の作品のファイリング・一年間を振り返っての感想を述べる。 一年間、使用した美術室を整理・整頓し、次年度の後輩へ引き渡す。							
評価方法	授業で制作した作品・提出物・出席状況・授業態度等を総合的に評価する。									
評価規準 (割合%)	関心・意欲・態度	発想や構想の能力	創造的な技能	鑑賞の能力						
	25%	25%	25%	25%						